

2023年2月22日

各位

不動産投資信託証券発行者名

東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー
インヴィンシブル投資法人

代表者名 執行役員 福田直樹

(コード番号: 8963)

資産運用会社名

コンソナント・インベストメント・マネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長 福田直樹

問合せ先 企画部長 粉生潤

(TEL 03-5411-2731)

TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言への賛同に関するお知らせ

インヴィンシブル投資法人(以下「本投資法人」といいます。)が資産の運用を委託する資産運用会社であるコンソナント・インベストメント・マネジメント株式会社(以下「本資産運用会社」といいます。)は、この度、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)(以下「TCFD」といいます。)提言への賛同を表明すると共に、国内賛同企業による組織である「TCFDコンソーシアム」に加入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. TCFDの概要

TCFD(Task Force on Climate-related Financial Disclosures)とは、G20の要請を受け、金融安定理事会(FSB)により、気候関連の情報開示及び金融機関の対応をどのように行うかを検討するために設立された国際イニシアチブです。TCFDは、企業等に対し、気候変動関連リスク及び機会に対する「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」について開示することを推奨する提言を公表しています。



2. TCFDコンソーシアムの概要

TCFDコンソーシアムとは、TCFD賛同企業や金融機関等が一体となって取組みを推進し、企業の効果的な情報開示や、開示された情報を金融機関等の適切な投資判断に繋げるための取組みについて議論する目的で設立された組織です。



3. サステナビリティへの取組み

本投資法人及び本資産運用会社は、不動産の投資運用におけるESG配慮の重要性を認識し、サステナビリティの向上を重要な経営課題の一つと位置付けています。また、気候変動の進行は自然環境と社会構造に劇的な変化をもたらし、本投資法人及び本資産運用会社の事業に重大な影響を与える可能性があることを認識しています。

このような認識のもと、本投資法人及び本資産運用会社は、「サステナビリティ方針」に沿ったESGへの取組みを引き続き推進するとともに、今後、TCFD提言に則した情報開示も進めてまいります。

本投資法人のサステナビリティに関する取組みの詳細については、以下をご参照ください。

<https://www.invincible-inv.co.jp/strategy/sustainability.html>

以上

* 本投資法人のホームページアドレス：<https://www.invincible-inv.co.jp/>